

熊本県体育協会

第67回国民体育大会冬季大会 スケート競技会・アイスホッケー競技会
平成24年1月28日(土) 29日(日)

ゆめリンク愛知国体
描け リンクに きみの夢

平成24



第67回国民体育大会冬季大会

熊本県
選手団成績

加盟団体長理事長会/競技力向上対策研修会

全国・国際スポーツ大会優勝報告会

街頭募金活動

第67回熊本県民体育祭

スポーツ少年団団員・指導者募集

スポーツ医科学事業

ドーピング防止使用禁止薬リスト

総合型地域スポーツクラブ育成推進事業、事業実施報告



会報「熊本県体育協会体協」は、スポーツ振興くじ助成金を受けて作成しています。

No.106

熊本県体育協会

第67回国民体育大会



■ 第67回国民体育大会冬季大会の各競技が1月27日～2月17日にかけて愛知県（スケート競技会及びアイスホッケー競技会 1/27～2/1）・岐阜県（スキー競技会 2/14～2/17）で開催されました。本県からも各大会に選手団総勢49名（顧問含）を派遣し、全国の精鋭と熱戦を展開しました。

愛知県で開催されたスケート競技会においては、「ショートトラック5000mR」で、本県選手団の成年男子リレーチーム（坂本・藤本・宮崎・山下）が3位に入賞し競技得点6点を、また、「ショートトラック成年男子500m」では藤本貴大選手が4位に入賞し競技得点5点を獲得しました。両競技会を終えて、男女総合成績（天皇杯）及び女子総合成績（皇后杯）の熊本県の順位は天皇杯26位・皇后杯25位となりました。

— 先頭でレース運びをする藤本選手 —



第67回国民体育大会冬季大会 熊本県選手団成績

平成24年2月17日終了時点

【スケート競技会・アイスホッケー競技会】愛知県名古屋市・長久手町

会 期：平成24年1月28日(土)～2月1日(水)

会 場：日本ガイシアリーナアイスリンク・モリコロパークアイススケート場

【スキー競技会】岐阜県高山市

会 期：平成24年2月14日(火)～17日(金)

会 場：飛騨ほおのき平スキー場・鈴蘭高原クロスカントリーコース

《競技別成績》

競技	種別	種 目	選手氏名（所属）	成 績	競技得点			
					種目	種別	競技	
アイスホッケー競技 成年男子			選 抜	1 回戦（0－13 東京）		0	0	
スケート競技	成年男子	ショートトラック500m	藤本 貴大（(株)セルモ）	予選 3 組 1 着 44秒227 準々決勝へ 準決勝 1 組 4 着 45分060 決勝へ 決勝 4 位 43分705 4 位入賞	5	11	11	
			坂本 侑馬（大阪経済大学）	予選 10組 2 着 44秒276 準々決勝へ 準決勝 4 組 4 着 44分644 敗退	0			
		ショートトラック1000m	藤本 貴大（(株)セルモ）	予選 5 組 1 着 1 分35秒288 準々決勝へ 準々決勝 2 組 1 着 準決勝＝失格 敗退	0			
			宮崎 勇太（山梨学院大学）	予選 8 組 3 着 1 分34秒622 敗退	0			
		ショートトラック5000m R	坂本・藤本・宮崎・山下 ※予選は3000m	予選 1 組 2 着 4 分22秒305 準決勝へ 準決勝 2 組 2 着 4 分18秒306 決勝へ 決勝 3 位 7 分13秒069 3 位入賞	6			
	成年女子	ショートトラック500m	手柴 友希（熊本地所(株)）	予選 2 組 4 着 55秒225 敗退	0	0		
		ショートトラック1000m	〃（ 〃 ）	予選 2 組 4 着 1 分53秒478 敗退	0			
	少年男子	ショートトラック500m	浦田 修平（文徳高校）	予選 7 組 4 着 49秒542 敗退	0	0		
		ショートトラック1000m	〃（ 〃 ）	予選 8 組 4 着 1 分43秒915 敗退	0			
	スキー競技	成年男子A	ジャイアントスラローム	山田 雅仁（東海大学）	55位／111人中（1 分14秒29）	0	0	0
松本 一弥（鹿本農業高校）				82位／111人中（1 分17秒78）	0			
クロスカントリー			元嶋 誠（京都大学）	76位／84人中（37分38秒7）	0			
成年男子B		ジャイアントスラローム	瀬上 淳次（熊本市役所）	DNF／104人中（途中棄権）	0	0		
			池田 利之（熊本市役所）	90位／128人中（1 分25秒90）	0			
成年男子C			橋口 英介（熊本県土木事務所）	86位／128人中（1 分24秒21）	0	0		
			増永 博（あいおいニッセイ保険）	DNF／128人中（途中棄権）	0			
			少年男子	小川 大策（蘇陽高校）	143位／186人中（1 分18秒03）			
西山 太郎（済々黌高校）				160位／186人中（1 分29秒36）	0			
少年女子				中村 琴子（熊本北高校）	106位／123人中（1 分22秒23）	0		
			青山 聖子（文徳高校）	110位／123人中（1 分28秒60）	0			
			福山 晴海（宇土中学校）	112位／123人中（1 分30秒64）	0			

※アイスホッケー競技会（少年男子）については、九州ブロック予選敗退のため出場していない。

《総合成績》

	男女総合成績（天皇杯成績）				女子総合成績（皇后杯成績）			
	競技得点	参加得点	合計得点	順位	競技得点	参加得点	合計得点	順位
スケート競技	11点	10点	21点	18位	0点	10点	10点	20位
アイスホッケー競技	0点	10点	10点	11位				
スキー競技	0点	10点	10点	24位	0点	10点	10点	17位
合 計	11点	30点	41点	26位	0点	20点	20点	25位

加盟団体長・理事長会



1月22日（日）、熊本市の「ホテル日航熊本」において、「加盟団体長・理事長会」を開催いたしました。当日は、本会加盟団体長及び理事長等、約130名が参加し、なでしこジャパンの監督でもある「日本サッカー協会」の佐々木則夫氏を迎え「目標達成へのプロセス」をテーマとして講演を行いました。

内容は、なでしこジャパンの監督として、メンバーへのアプローチ方法等、コミュニケーションスキルの重要性や、自身の指導者観、更にはメンバーとのエピソード等、ユーモアを交えたプレゼンテーションは、参加者にとって有意義な時間となりました。



競技力向上対策研修会



— 岩崎健一委員 —



— 鈴木 公委員 —

11月3日（木・祝）、熊本市の「水前寺共済会館グレース」において、平成23年度「競技力向上対策研修会」（共催：熊本県教育委員会）を開催いたしました。

当日は、国体実施競技団体の強化責任者及び第66回国民体育大会の監督等、約100名が参加し、本会スポーツ医科学専門委員会の鈴木公委員と岩崎健一委員から「トレーニングの際の栄養摂取」と「心理サポート」のそれぞれのテーマで講演を行いました。

また、県教育庁体育保健課からは、本年度開催された九州ブロック大会及び第66回国民体育大会の「競技成績」の分析考察が行われ、次年度に向けた課題等を各競技団体と共有するとともに、更なる選手強化、組織基盤強化に関するの情報提供等のアプローチがおこなわれました。



会長挨拶

会報「熊本県体育協会」の発行にあたり、一言御挨拶を申し上げます。

皆様には、日頃から、本会の諸事業に格別の御理解を賜り感謝申し上げます。

去る、平成23年4月15日に開催されました本会「評議員会」において、会長に選任されました。

永年に亘り、本県のスポーツ振興に御尽力された 故永野光哉前会長の後を引き継ぐことになり、責任の重さを痛感しています。

本会は、昭和21年4月、戦後、いち早く初代会長の金栗四三先生を中心に組織を立ち上げ、それから長い年月にわたり、スポーツを愛する多くの先達の御尽力により、本県のスポーツが作り上げられてきました。

その志を引継ぎ、会長の職務を務めてまいりたいと考えております。今後とも引き続き、皆様方の御支援・御協力をお願い申し上げます。

本会は、熊本のスポーツ界を統一する組織として、本県スポーツの普及振興を加盟団体や各関係機関・団体と連携を図りながら推進していくと同時に、広く県民にスポーツを推進していくことが重要な役割であると考えております。

また、平成23年8月には「スポーツ基本法案」が施行し、スポーツの文化的価値がますます高まると同時に、社会がスポーツに対して期待する役割は増大しております。

このようなことから、今後も本県のスポーツ史を関係の皆様と一步一步着実に積み重ね、作り上げていきたいと強く願っております。

終わりに、本県のスポーツの発展と皆様の御活躍を御祈念申し上げ、発刊の挨拶といたします。

平成23年全国・国際スポーツ大会優勝報告会

平成23年中(1月～12月)の加盟団体各競技における国際大会や全国大会での優勝者や団体に対して偉業を称えるとともに、今後のますますの活躍を期待して平成24年1月22日(日)に優勝報告会対象19種目111人に対して94人の出席を得ました。また、この会には各加盟団体関係者や体育協会理事、日頃から体育協会の活動に協力いただいている協賛各位、更には当日行われた加盟団体長・理事長会の講師としてお見えになった日本サッカー協会の全日本女子サッカーチーム佐々木則夫監督の総勢259人の参加で盛大に行われました。会の中においても、佐々木監督や馬場熊本県議会議長に優勝選手・監督に対して激励を頂きました。激励に対する謝辞を高校総体、国体2大会制覇の球磨工業高等学校力ヌ一部大瀬修平監督が行いました。更に、今回は日本体育協会創立100周年記念事業スポーツ功労者表彰を熊本県体育協会以外から推薦され受賞された15人の方々の披露もありました。代表されて特別功労者、全日本銃剣道連盟推薦若本善喜様の表彰式を行いました。



街頭募金活動 くまもとのスポーツの普及・振興のために



〈ピンディー〉



〈くまモンも登場〉

平成24年1月22日(日)に、熊本市下通りアーケード及び上通りアーケードにおいて、街頭募金活動を行いました。

当日は、オムロンハンドボール部、ロアッソ熊本、熊本シンクロクラブ、スポーツ少年団等にお手伝いをいただきました。

また、お忙しい中、サッカー女子日本代表・なでしこジャパンの佐々木則夫監督と、熊本県営業部長くまモンも駆けつけてくださり、ご声援をいただきました。



〈ロアッソくん〉

ご協力ありがとうございました



新たな挑戦 新たな感動 菊池

第67回 熊本県民体

熊日菊池桜マラソン

実行委員会会長あいさつ



熊本県民最大のスポーツ祭典である、第67回熊本県民体育祭菊池大会が、9月15日と16日の2日間にわたり、12年ぶりに菊池市・合志市・大津町・菊陽町の会場で、採点競技24種目、公開競技10種目が開催されることとなりました。

本大会のスローガン「新たな挑戦 新たな感動 菊池県体」のもと、常に挑戦する心、感動する心を持ち明日への発展に繋がるような菊池大会となるよう取り組んでまいります。

菊池郡市の各種目競技団体も一丸となって、高い目標を掲げ地元開催地として、上位入賞を目指し頑張っていきたいと思っています。

また、この大会開催に伴う関係団体も「おもてなし」の心で、準備を進めておりますので、この機会に、菊池郡市の物産館や観光名所もご堪能していただけたら幸いです。

なお、例年炎天下による屋外総合開会式で、選手団の体調管理が懸念されている事から、本大会は、熊本県民体育祭初となる屋内総合開会式を準備中です。

この菊池大会に関わる全ての人々にとって、最高の思い出となるように、関係者及び地元の方々のご支援ご協力をよろしくお願いします。

第67回熊本県民体育祭菊池大会実行委員会

会長 福村 三男



菊池市



合志市
総合運動公園



総合開会式：菊池市総合体育館

☆菊池市競技会場

剣道・弓道・相撲・馬術・水泳・銃剣道
バレーボール・ハンドボール・ソフトテニス
ゲートボール・ソフトボール

☆合志市競技会場

軟式野球・卓球・柔道
バレーボール

☆大津町競技会場

陸上競技・サッカー・バスケットボール
ハンドボール

☆その他競技会場

テニス・クレ射撃・バドミントン

☆公開競技

カヌー・登山・ゴルフ・新体操・ラグビ
日本拳法・ウェイトリフティング・ボク

県体

育祭菊池大会

平成24年9月15日(土)・16日(日)

大津町運動公園



菊池市

大津町

スポーツの森・大津
ジョギングフェスティバル



にんじんの里マラソン



菊陽町



菊陽杉並木公園

合志市

農業公園



☆菊陽町競技会場

アーチェリー・ボウリング

グラウンドゴルフ・空手道

フットボール・ボート

シング・セーリング

第 67 回熊本県民体育祭菊池大会実行委員会事務局

〒861-1295 菊池市泗水町福本 383 菊池市役所 泗水総合支所内

TEL(0968)38-7058 FAX(0968)36-9512

E-mail:kentaikikuchi-office@siren.ocn.ne.jp

熊本県スポーツ少年団

スポーツ少年団は、1962年に公益財団法人日本体育協会が「スポーツによる青少年のこころとからだの健全育成」を目的に創設し、2012年で創設50周年を迎える社会教育の団体です。現在では全国に60競技以上、団員83万人以上を有する国内最大の青少年組織となっています。

平成23年度、熊本県では、32市町村の各地域を主体に208単位団が活動しており、3,454名の団員が各種スポーツ活動を行うとともに、文化・社会活動、国際交流など様々なプログラムを体験し、自分の単位団を超えて、多くの仲間づくりをしています。

スポーツ少年団に登録するとこんなことができます!!

スポーツ少年団に登録している団員は、全国や九州・県内の他団体多種目の友達との交流大会をはじめ、チームのリーダーとしての能力を学習するスクール、運動適性テスト、ドイツスポーツ少年団との交流など、日頃から活動しているスポーツ以外にも多くのイベントがあります!!

県内の単位団の主な活動

< 登 録 数 >

軟式野球	97団
バレーボール	35団
少林寺拳法	20団
空手道	14団
ソフトボール	10団
剣道	8 団
サッカー	7 団
複合種目	7 団
柔道	4 団
日本拳法	2 団
卓球	1 団
バスケットボール	1 団
陸上競技	1 団
相撲	1 団
合 計	208団

※複合種目とは2種目以上の競技を行う事です。

スポーツ少年団の主な事業

競技別交流大会

● 県 大 会

剣道・軟式野球・バレーボール・ソフトボール・少林寺拳法

● 九州大会

軟式野球・バレーボール・ソフトボール・ミニバスケット
空手道・剣道・サッカー

● 全国大会

軟式野球・ホッケー・剣道・バレーボール

国内交流活動

● 九州スポーツ少年大会

● 全国スポーツ少年大会

国際交流活動

● 日独スポーツ少年団同時交流事業（受入／派遣）

● 日独青少年指導者セミナー（派遣）

指導者講習会

● スポーツリーダー兼認定員養成講習会

● 認定育成員研修会

● 九州ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会

リーダー養成

● 熊本県ジュニアリーダースクール

● シニアリーダースクール

● 全国リーダー連絡会

● 九州ブロックリーダー研究大会

はじめよう楽しいスポーツ！
みつけよう新しい仲間！



**スポーツ少年団
団員・指導者募集!!**

スポーツ少年団各種活動への参加方法は…

団 員

小学生以上であればだれでも参加できます。各団によって年齢層も活動内容も様々なので、自分に合った団が必ず見つかるはず！各団は地域を主体に活動しておりますので、自分のやりたい競技を探してみましょう。

指 導 者

20歳以上であれば指導者として参加できます。指導者は団員への実技指導だけではなく、団の運営をはじめ団員の活動支援など、指導者としてできる事はたくさんあります。講習会や研修会などのサポートが充実しているので、安心して活動できます。

加 入 方 法

スポーツ少年団への加入は、それぞれの地域で活動している単位団へ所属することになります。地域でどのような単位団が活動しているかについては、熊本県体育協会熊本県スポーツ少年団事務局までお問い合わせください。

また、新しくスポーツ少年団を立ち上げることもできます。団員となる小学生以上の子もたちが原則として10人以上と20歳以上の成人指導者が1人以上いれば簡単な登録手続きで加入できます。

平成23年度「第24回熊本県スポーツ指導者フォーラム」

新年を迎えた1月9日(月・祝)、熊本市のくまもと県民交流館「パレア」において、平成23年度「第24回熊本県スポーツ指導者フォーラム」(特別協賛:大塚製薬株式会社)を開催いたしました。

当日は、公認スポーツ指導者等、約160名が参加され、講演では、日本スポーツ法学会の白井久明氏を迎え「スポーツ指導におけるリスクマネジメント」をテーマとして行われました。

また、その後に行われたワークショップでは、第7回目となる「ジュニアスポーツ指導者の実態と問題点について」をテーマに伊藤 雅浩(本会スポーツ医科学専門委員会委員)座長と3名のパネラーを中心に展開され、会場とも意見交換が行われるなど指導者の関心の高さが伺えました。



〈各パネラー〉

〈白井久明 氏〉

平成23年度「体力づくりサポートプログラム」

12月17日(土)に県民総合運動公園陸上競技場地下トレーニング室において、「体力づくりサポートプログラム」を開催いたしました。(主催:財団法人熊本県体育協会 共催:財団法人熊本県スポーツ振興事業団)

プログラムには、対象となった関係競技団体の選手等約110名が参加され、講師の鈴木公先生(財団法人熊本県体育協会医科学専門委員会委員)の栄養講話や熊本県スポーツ振興事業団のスタッフが行った身体を動かす実践指導に、熱心に取り組みました。

特に講師への質疑では、各競技の特性や場面に応じた対応の仕方等、多くの質問が寄せられるなど、トレーニング法や栄養面の関心の高さが伺えました。



〈鈴木 公 氏〉

平成23年度「ドーピング防止教育啓発事業・熊本県講習会」

2月10日(土・祝)、熊本市の熊本県薬剤師会館において、平成23年度「ドーピング防止教育啓発事業・熊本県講習会」(スポーツ振興くじ助成事業)が開催されました。

会場には、県内のスポーツドクター、薬剤師ら、約50名が参加され、講演では、岩手県薬剤師会常務理事で、日本アンチ・ドーピング機構のスポーツファーマシストである本田昭二氏を迎え「ドーピング防止教育の現状と今後」をテーマとして行われました。

参加者からは、スポーツファーマシストの取得や検査に関する質問等が寄せられ、参加者の関心の高さが伺えました。



〈本田昭二 氏〉

掛金が改定
されました

スポーツ安全保険

傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

5+
5名以上の団体で
ご加入ください

写真提供 空手道マガジン月刊「JKFan」
毎月23日発売 <http://jkfan.jp/>

対象となる事故 **団体活動中の事故／往復中の事故**

保険期間 平成24年4月1日午前0時より平成25年3月31日午後12時まで(申込受付は平成24年3月から)

加入区分・掛金・補償金額 **掛金が改定されました** (団体活動を行う5名以上の方で、加入区分をそれぞれご選択のうえご加入ください。)

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)	傷害保険金額				賠償責任保険 支払限度額 (免責金額なし)	突然死葬祭 費用保険 支払限度額
				死 亡	後遺障害 (最 高)	入 院 (日 額)	通 院 (日 額)		
子ども (中学生以下 (特別支援学校 高等部の 生徒を含む。))	スポーツ・文化・ボランティア・ 地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算 1事故 5億円 ただし、身体賠償は 1人 1億円	突然死 (急性心不全) 脳内出血など
	上記団体活動に加え、個人活動も対象 上段：団体活動中およびその往復中の補償額 下段：上記以外(個人活動など)の補償額	AW	1,450円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	身体・財物賠償 合算 1事故 5億500万円 ただし、身体賠償は 1人 1億500万円	葬祭費用 180万円
				100万円	150万円	1,000円	500円	身体・財物賠償 合算 1事故 500万円	対象と なりません
大人	文化・ボランティア・地域活動 団体員の送迎、応援、準備、片付け	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算 1事故 5億円 ただし、身体賠償は1人 1億円	突然死 (急性心不全) 脳内出血など 葬祭費用 180万円
	スポーツ活動 スポーツ活動の指導・審判	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
	子どものスポーツ活動の指導・審判 ※C区分でも加入可	AC	1,300円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円		
	スポーツ活動 ※C区分でも加入可 ※スポーツ活動を行わない方はA2区分	B	1,000円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

※同一団体で1口しか加入できません。中途加入する場合、中途脱退する場合も年間掛金を適用します。加入後の加入者の入換え、加入区分の変更はできません。

※危険度の高いスポーツ活動はD区分以外では補償されません。

インターネットからの加入受付を行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。

Web

スポーツ安全協会

検索



財団法人 スポーツ安全協会 熊本県支部

(熊本県体育協会内)

〒861-8012 熊本市平山町2776 県民総合運動公園陸上競技場 TEL 096-213-9015 電話受付時間:午前8時30分～午後5時15分(土、日、祝日を除く。)

保険の詳細内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。

<http://www.sportsanzen.org>

●資料請求は、インターネットより受付けております。

この広告はスポーツ安全保険(傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険特約・スポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)・突然死葬祭費用担保特約付普通傷害保険)、賠償責任保険(スポーツ安全協会賠償責任保険特約付施設設備賠償責任保険およびスポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)))の概要についてご紹介したものです。ご加入の際は、必ず「スポーツ安全保険のあらましおよび「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険株式会社までお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉
東京海上日動火災保険株式会社 (担当課) 公務第2部公務第1課
TEL 03-3515-4133 (平日9:00～17:00)
〈共同引受保険会社(平成24年4月予定)〉
あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動
日新火災 日本興亜損保 富士火災 三井住友海上
平成24年1月作成 11-T-09434

2012年禁止表

世界ドーピング防止規程 国際基準(2012年1月1日に発効)

すべての禁止物質は「特定物質」として扱われるものとする。但し、禁止物質S1、S2、S4.4、S4.5、S6.aおよび禁止方法M1、M2およびM3は除く。

I. 常に禁止される物質と方法(競技会(時)および競技会外)

■禁止物質

S1. 蛋白同化薬

1. 蛋白同化男性化ステロイド薬 (AAS)

a. 外因性：1-アンドロステンジオール、1-アンドロステンジオン、ボランジオール、ボラステロン、ボルデノン、ボルジオン、カルステロン、クロステボール、ダナゾール、デヒドロクロロメチルテストステロン、デソキシメチルテストステロン、ドロスタノロン、エチルエストレノール、フルオキシメステロン、ホルメボロン、フラザボール、ゲストリノン、4-ヒドロキシテストステロン、メスタノロン、メステロロン、メテノロン、メタンジエノン、メタンドリオール、メタステロン、メチルジエノロン、メチル-1-テストステロン、メチルノルテストステロン、メチルテストステロン、メトリボロン、ミボレノン、ナンドロロン、19-ノルアンドロステンジオン、ノルボレノン、ノルクロステボール、ノルエタンドロロン、オキサボロン、オキサンドロロン、オキシメステロン、オキシメトロン、プロスタノゾール、キンボロン、スタノゾロール、ステンボロン、1-テストステロン、テトラヒドロゲストリノン、トレンボロン および類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するもの。

b. 外因的に投与した場合の内因性：アンドロステンジオール、アンドロステンジオン、ジヒドロテストステロン、ボラステロン、テストステロン および下記の代謝物と異性体が含まれるが、これらに限定するものではない

5 α -アンドロスタン-3 α 、17 α -ジオール、5 α -アンドロスタン-3 α 、17 β -ジオール、5 α -アンドロスタン-3 β 、17 α -ジオール、5 α -アンドロスタン-3 β 、17 β -ジオール、アンドロスト-4-エン-3 α 、17 α -ジオール、アンドロスト-4-エン-3 α 、17 β -ジオール、アンドロスト-4-エン-3 β 、17 α -ジオール、アンドロスト-5-エン-3 α 、17 α -ジオール、アンドロスト-5-エン-3 α 、17 β -ジオール、アンドロスト-5-エン-3 β 、17 α -ジオール、4-アンドロステンジオール(アンドロスト-4-エン-3 β 、17 β -ジオール)、5-アンドロステンジオン(アンドロスト-5-エン-3、17-ジオン)、エピ-ジヒドロテストステロン、エピテストステロン、3 α -ヒドロキシ-5 α -アンドロスタン-17-オン、3 β -ヒドロキシ-5 α -アンドロスタン-17-オン、7 α -ヒドロキシ-DHEA、7 β -ヒドロキシ-DHEA、7-ケト-DHEA、19-ノルアンドロステロン、19-ノルエチオコラノロン

2. その他の蛋白同化薬、例として下記のものがある

クレンブテロール、選択的アンドロゲン受容体調節薬 (SARMs)、チボロン、ゼラノール、ジルパテロール

S2. ペプチドホルモン、成長因子および関連物質

1. 赤血球新生刺激物質 [エリスロポエチン (EPO)、ダルベポエチン (dEPO)、低酸素誘導因子 (HIF) 安定薬、メトキシポリエチレングリコール-エポエチンベータ (CERA)、

ペジネサタイト (ヘマタイト) 等]

2. 男性における絨毛性ゴナドトロピン (CG) および黄体形成ホルモン (LH)

3. インスリン類

4. コルチコトロピン類

5. 成長ホルモン (GH)、インスリン様成長因子 (IGF-1)、線維芽細胞成長因子類 (FGFs)、肝細胞増殖因子 (HGF)、機械的成長因子 (MGFs)、血小板由来成長因子 (PDGF)、血管内皮増殖因子 (VEGF)、筋、腱あるいは靱帯での蛋白合成/分解、血管新生、エネルギー利用、再生能あるいは筋線維組成の変換に影響を与えるその他の成長因子および類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するもの。

S3. ベータ2作用薬

S4. ホルモンおよび代謝の調節薬

1. アロマトラーゼ阻害薬としては、次のものが挙げられるが、これらに限定するものではない。：アミノグルテチミド、アナストロゾール、アンドロスタ-1、4、6-トリエン-3、17-ジオン (アンドロスタトリエンジオン)、4-アンドロステン-3、6、17-トリオン (6-オキソ)、エキセメスタン、ホルメスタン、レトロゾール、テストラクトン

2. 選択的エストロゲン受容体調節薬 (SERMs) としては、次のものが挙げられるが、これらに限定するものではない。：ラロキシフェン、タモキシフェン、トレミフェン

3. その他の抗エストロゲン作用を有する薬物としては、次のものが挙げられるが、これらに限定するものではない。：クロミフェン、シクロフェニル、フルベストラント

4. ミオスタチン機能を修飾する薬物としては、次のものが挙げられるが、これらに限定するものではない。：ミオスタチン阻害薬

5. 代謝の調節薬：ペルオキシソーム増殖因子活性化受容体デルタ (PPAR δ) 作動薬 (GW1516等)、PPAR δ -AMP活性化プロテインキナーゼ (AMPK) 系作動薬 (AICAR 等)

S5. 利尿薬と他の隠蔽薬

アセタゾラミド、アミロリド、ブメタニド、カンレノン、クロルタリドン、エタクリン酸、フロセミド、インダパミド、メトラゾン、スピロノラクトン、チアジド類 (ベンドロフルメチアジド、クロロチアジド、ヒドロクロロチアジド等)、トリウムテレノール および類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するもの (但し、ドロスピレノン、パマブロムおよび局所使用のドルゾラミドおよび布林ゾラミドは禁止物質には含まれない)。

■禁止方法

M1. 酸素運搬能の強化

下記の事項が禁止される。

1. 血液ドーピング：自己血、同種血、異種血又はすべての赤

血球製剤を投与することを含む。

2. 酸素摂取や酸素運搬、酸素供給を人為的に促進すること〔過フルオロ化合物、エファプロキシラール(RSR13)、修飾ヘモグロビン製剤(ヘモグロビンを基にした血液代替物質、ヘモグロビンのマイクロカプセル製剤等)が含まれるが、これらに限定するものではない〕。但し、酸素自体の補給は除く。

M2. 化学的・物理的操作

1. ドーピングコントロールで採取された検体の完全性及び有

効性を変化させるために改ざん又は改ざんしようとすることは禁止される。これらには尿のすり替え、尿の改質(蛋白分解酵素等)などが含まれるが、これらに限定するものではない。

2. 静脈内注入および/または6時間あたりで50mLを超える静脈注射は禁止される。但し、医療機関の受診過程、また臨床的検査において正当に受ける静脈内注入は除く。

M3. 遺伝子ドーピング

II. 競技会(時)に禁止される物質と方法

■禁止物質

S6. 興奮薬

すべての興奮薬(関連した物質の両光学異性体を含む)は禁止される。但し、局所使用されるイミダゾール誘導体と2012年監視プログラム*に含まれる薬物は除く。

a: 非特定物質の興奮薬: アドラフィニル、アンフェプラモン、アミフェナゾール、アンフェタミン、アンフェタミニル、ベンフルオレックス、ベンズフェタミン、ベンジルピペラジン、プロマンタン、クロベンゾレックス、コカイン、クロプロパミド、クロテタミド、ジメチルアンフェタミン、エチルアンフェタミン、ファンプロファゾン、フェンカミン、フェネチリン、フェンフルラミン、フェンプロポレックス、フルフェノレックス、メフェノレックス、メフェンテルミン、メソカルブ、メタンフェタミン(d体)、p-メチルアンフェタミン、メチレンジオキシアンフェタミン、メチレンジオキシメタンフェタミン、モダフィニル、ノルフェンフルラミン、フェンジメトラジン、フェンメトラジン、フェンテルミン、4-フェニルピラセタム(カルフェドン)、プレニラミン、プロリント、このセクションに掲載されていない興奮薬は特定物質の興奮薬である。

b: 特定物質の興奮薬(例示): アドレナリン**、カチン***、エフェドリン****、エタミバン、エチレフリン、フェンブトラゼート、フェンカンファミン、ヘプタミノール、イソメテブテン、レブメタンフェタミン、メクロフェノキサート、メチルエフェドリン****、メチルヘキサミン(ジメチルペンチラミン)、メチルフェニデート、ニケタミド、ノルフェ

ネフリン、オクトパミン、オキシロフリン、パラヒドロキシアニフェタミン、ペモリン、ペンテトラゾール、フェンプロメタミン、プロピルヘキサドリン、プソイドエフェドリン**
***、セレギリン、シブトラミン、ストリキニーネ、ツアミノヘプタン

および類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するもの。

*2012年監視プログラムに含まれる物質(ブプロピオン、カフェイン、ニコチン、フェニレフリン、フェニルプロパノールアミン、ピプラドール、シネフリン)は禁止物質とみなさない。

**アドレナリン(単独および局所麻酔薬との併用)の局所使用(鼻、眼等)は禁止されない。

***カチン、尿中濃度 $5\mu\text{g/mL}$ を超える場合は禁止。

****エフェドリンとメチルエフェドリン、尿中濃度 $10\mu\text{g/mL}$ を超える場合は禁止。

*****プソイドエフェドリン、尿中濃度 $150\mu\text{g/mL}$ を超える場合は禁止。

S7. 麻薬

ブプレノルフィン、デキストロモラミド、ジアモルヒネ(ヘロイン)、フェンタニル及び誘導体、ヒドロモルフォン、メサドン、モルヒネ、オキシコドン、オキシモルフォン、ペンタゾシン、ペチジン

S8. カンナビノイド

S9. 糖質コルチコイド

糖質コルチコイドの経口使用、静脈内使用、筋肉内使用または経直腸使用はすべて禁止される。

III. 特定競技において禁止される物質

P1. アルコール

P2. ベータ遮断薬

アセブトロール、アルブレノロール、アテノロール、ベタキソロール、ビソプロロール、ブノロール、カルテオロール、カル

ベジロール、セリプロロール、エスモロール、ラベタロール、レボブノロール、メチプラノロール、メトプロロール、ナドロール、オクスプレノロール、ピンドロール、プロプラノロール、ソタロール、チモロール

2012年監視プログラム

1. 興奮薬: 競技会(時)のみブプロピオン、カフェイン、ニコチン、フェニレフリン、フェニルプロパノールアミン、ピプラドール、プソイドエフェドリン($150\mu\text{g/mL}$ 未満)、シネフリン
2. 麻薬: 競技会(時)のみヒドロコドン、モルヒネ/コデイン比、トラマドール

3. 糖質コルチコイド: 競技会外のみ

*世界ドーピング防止規程(4.5条): WADAは、署名当事者及び各国政府との協議に基づき、禁止表に掲載されてはいないが、スポーツにおける濫用のパターンを把握するために監視することを望む物質について監視プログラムを策定しなければならない。

平成23年度 熊本県総合型 地域スポーツクラブ育成委員会所管事業

「総合型クラブ育成支援」講師等派遣事業

総合型地域スポーツクラブと競技団体の連携を促し、クラブ事業の活性化と支援体制の充実を図るため、事業に係る講師謝金の支援を行いました。

平成23年度は3クラブから申請がありました。

NPO法人うとスポーツクラブ・熊本県卓球協会…9月17～18日にルネサスSKYの選手がNPO法人うとスポーツクラブ杯小・中学生卓球大会参加者に対して個人クリニックを開催。

御幸スポーツクラブ・一般社団法人熊本県サッカー協会…8月21日、NPO法人エスペランサ熊本から3名の指導者を派遣し、ジュニアサッカー教室を開催。

南関すこやかスポーツクラブ・一般社団法人熊本県サッカー協会…NPO法人エスペランサ熊本及びブレイズ熊本から指導者を派遣し、9月4日～10月30日の延10日間キッズサッカー教室を開催。



NPO法人うとスポーツクラブ



御幸スポーツクラブ



南関すこやかスポーツクラブ



創設支援クラブ担当者会議・創設支援クラブヒアリング

スポーツ振興くじ（toto）の創設支援事業受託団体（創設支援クラブ）に対し、クラブ設立に関する悩みや課題のヒアリング及びその対応策についての助言や、各種情報提供等の支援を8月に引き続き12月にも実施しました。

また、各創設支援クラブの設立準備委員会に出席し、創設支援クラブの実情に応じた支援を行っています。



市町村巡回訪問・クラブ訪問

教育庁体育保健課の訪問にあわせ、県内市町村教育委員会を訪問し、各市町村のスポーツ振興や総合型地域スポーツクラブの支援等についてヒアリング及び情報提供を行っています。

また、県内の活動クラブを訪問し、クラブ運営上の課題についてヒアリングを行い、マネジメントに関するノウハウ等の情報提供を行いました。

これらの情報をもとに県内クラブの課題を整理し、今後の支援活動に活かしていきたいと思えます。



総合型地域スポーツクラブ普及・啓発活動

地域体育協会やスポーツ少年団等の地域の各種団体の会議や大会等のイベントに訪問し、総合型地域スポーツクラブの啓発活動を行いました。

総合型地域スポーツクラブと地域の各種団体が連携・協力することで、地域におけるスポーツ環境のより一層の充実が図れると考えています。



平成23年度 熊本県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会

私たち「熊本県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会（SCS火の国クラブネット）」は、県内クラブのネットワーク組織として、クラブの定着・発展、運営に資する情報交換や交流の活性化を図ることを目的に、様々な活動をしています。

常任委員会・理事会・評議員会の開催

本協議会は、協議会の運営及び各種事業の企画や、実施をするために会議を開催しています。平成23年度は、常任委員会を5回、理事会を4回、評議員会を2回開催しました。

これからも、県内クラブの活動の充実、活性化のため、本協議会ができること、すべきことを全体で考え、事業を展開していきます。



ブロック別事業

本協議会では、熊本県を3ブロック（北・中央・南）に分け、ブロック毎に連絡調整会議や交流会を開催しています。

連絡調整会議では、各クラブの声を本協議会全体に反映させる重要な場となっています。

また、ブロック別交流会については、ブロック毎に協議をしながら、スポーツを通して特色のある交流会を開催しています。

これらの交流をきっかけに、クラブ間の連携・協力体制が生まれていくことで、各クラブの活動が充実していくと考えています。



リスクマネジメント研修会

平成23年度総合型地域スポーツクラブ連携支援事業を受け、平成23年6月25日（土）に「リスクマネジメント研修会」を開催しました。

株式会社インターリスク総研の本間基照氏を講師に招き、クラブに求められる事故や怪我に対するリスクマネジメントについて、事例や法律の側面から講義をしていただきました。受講者同士でも、グループワー

クがあり、互いのクラブについて情報交換、共有ができました。研修会後には「危機管理マニュアル」を作成し、各クラブに配付しました。

リスクマネジメントを学ぶことで、これまで以上に各クラブが安全に、安心したスポーツ活動の場を地域に提供できるようになると思います。



第2回県内クラブ交流大会

平成23年11月20日（日）に、山鹿市総合体育館で「第2回県内クラブ交流大会」を開催しました。

今大会は、主管の北ブロックが中心となり、企画・運営等の準備が進められました。

大会には、延1200名の参加があり、盛大に開催することができました。

今後も、協議会の一大イベントとして、クラブ交流を図っていきたいと考えています。



熊本県体育協会は

多くのゴルファーと

協賛ゴルフ場によって

支えられています

日ごろから、スポーツに対するご理解と多大なるご支援に感謝申し上げます
スポーツ環境の充実と発展に、更なるご理解をお願い申し上げます

熊本県ゴルフ協会 (平成22年度)

くまもと阿蘇カントリークラブ
くまもと中央カントリークラブ
チェリーゴルフ天草コース
阿蘇ゴルフ倶楽部
中九州カントリー倶楽部
チェリーゴルフ宇土コース
球磨カントリー倶楽部
あつまるレークカントリークラブ
高遊原カントリークラブ
熊本空港カントリークラブ
菊池高原カントリークラブ
肥後サンバレーカントリークラブ
矢部サンバレーカントリークラブ
阿蘇東急ゴルフクラブ

阿蘇ハイランドゴルフコース
玉名カントリークラブ
チェリーゴルフ人吉コース
グランドチャンピオンゴルフクラブ
水俣国際カントリークラブ
グリーンランドリゾートゴルフコース
菊池カントリークラブ
不知火カントリークラブ
チサンカントリークラブ御船
熊本南カントリークラブ
阿蘇大津ゴルフクラブ
九州ゴルフ倶楽部小岱山コース
八代ゴルフ倶楽部
くまもと城南カントリークラブ

熊本益城カントリー倶楽部
阿蘇グリーンヒルカントリークラブ
阿蘇やまなみゴルフ倶楽部
司ロイヤルゴルフクラブ
熊本クラウンゴルフ倶楽部
ザ・マスターズ天草コース
ワールドカントリー倶楽部
司菊水ゴルフクラブ
鹿北ゴルフ倶楽部
鹿央ゴルフ倶楽部
.....
百花園ゴルフ場(パブリックコース)

「エディオン」所属
青山加織プロ(熊本県出身)